

サーマルプリンター

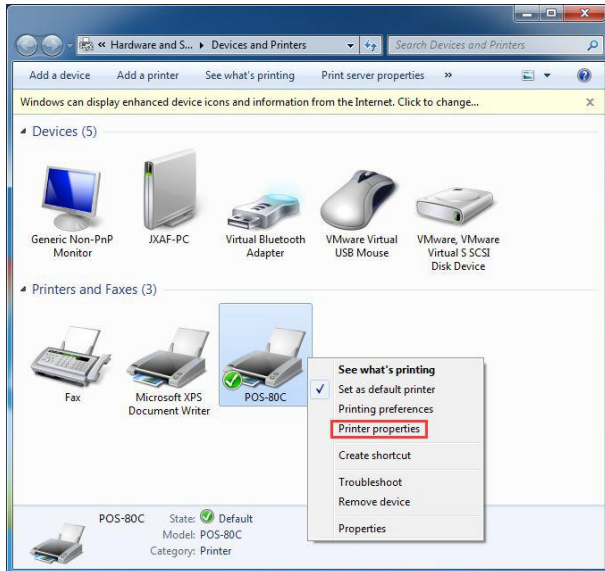
[機能説明書]

目次

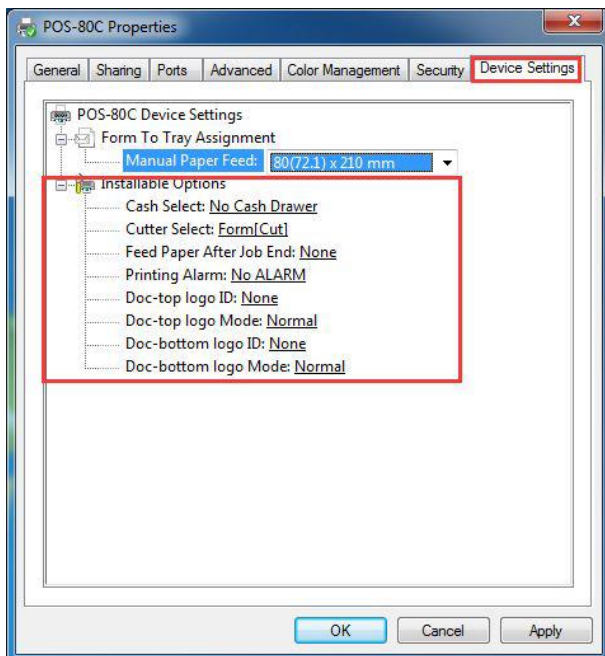
1.	プリンタードライバー設定手順	1-1
2.	USBポートと仮想COMポート切り替え機能のインストールおよび操作手順	2-10
3.	イーサネットポートプリンターのIPアドレス設定手順	11-15
4.	ネットワークインタフェース使用時の I P ポート追加方法	16-20
5.	Wi-Fiプリンターの設定手順	21-23
6.	Bluetoothプリンターの設定手順	24-25
7.	プリンター用紙仕様の設定手順	26-28

1. プリンタードライバーの設定手順

1. 既にインストールされている「Printer Driverプリンタードライバー」のアイコンを右クリックし、次の図に表示されるように「Printer Propertiesプリンターのプロパティ」を選択します。



2. ツールバーの「Device Settingsデバイス設定」をクリックし、自分のニーズに応じてデバイスを設定できます。次の図を参照してください。



2. USBポートと仮想COMポート切り替え機能のインストールおよび操作手順

USBポートと仮想COM機能の切り替え手順

命令コード：

10進法：31 27 31 184 19 20 N

16進法：1F 1B 1F B8 13 14 N

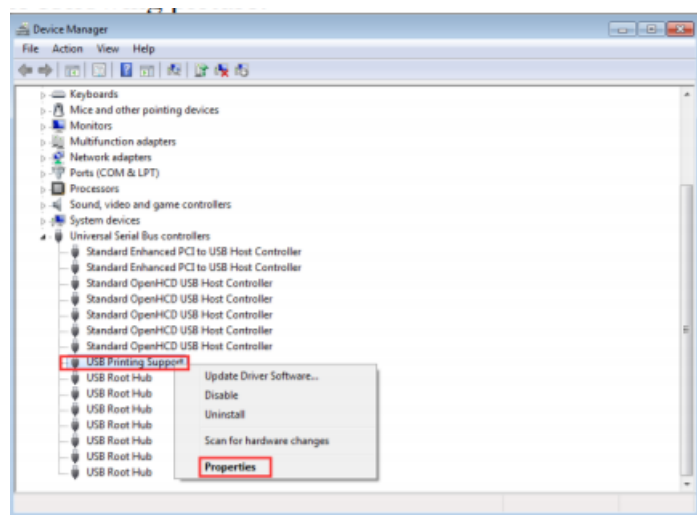
機能説明：リアルなUSBポートまたはUSB仮想COMに切り替えることができます。

N値（N = 0：USBポート；N = 1：仮想COM）

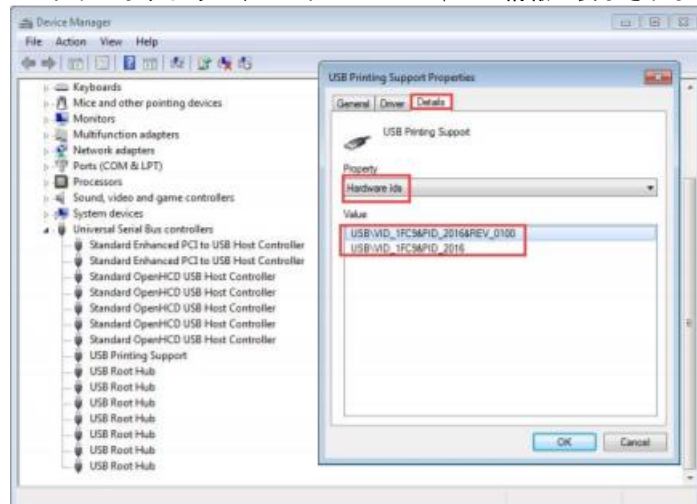
NXPチップとSTチップはこの機能をサポートすることができます。チップの種類を確認し、それに応じてドライバーをインストールしてください。

I. NXPチップとSTチップの確認方法

1. デバイスマネージャーにあるユニバーサルシリアルバスコントローラーを開き、次の図に示すようにUSBプリンティングサポートを見つけます。



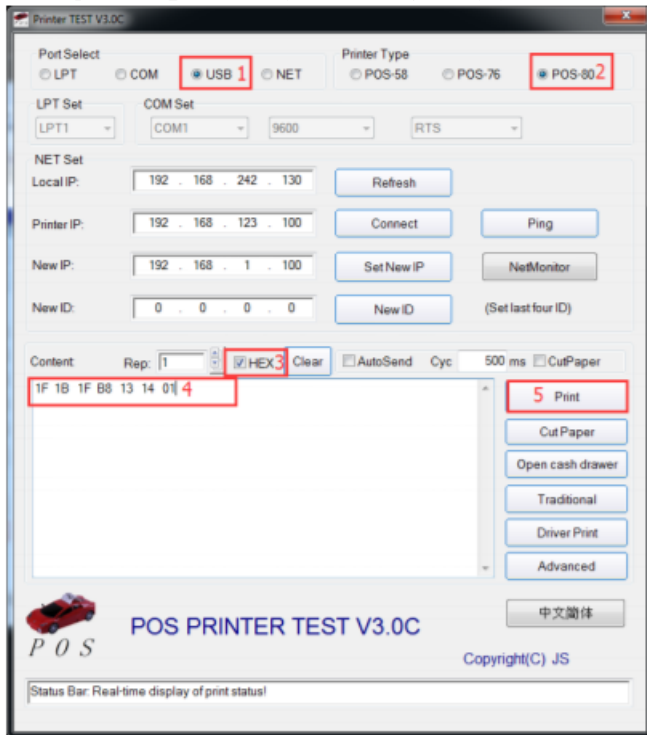
2. 以下に示すように、USBポートのVID / PID情報が表示されます。



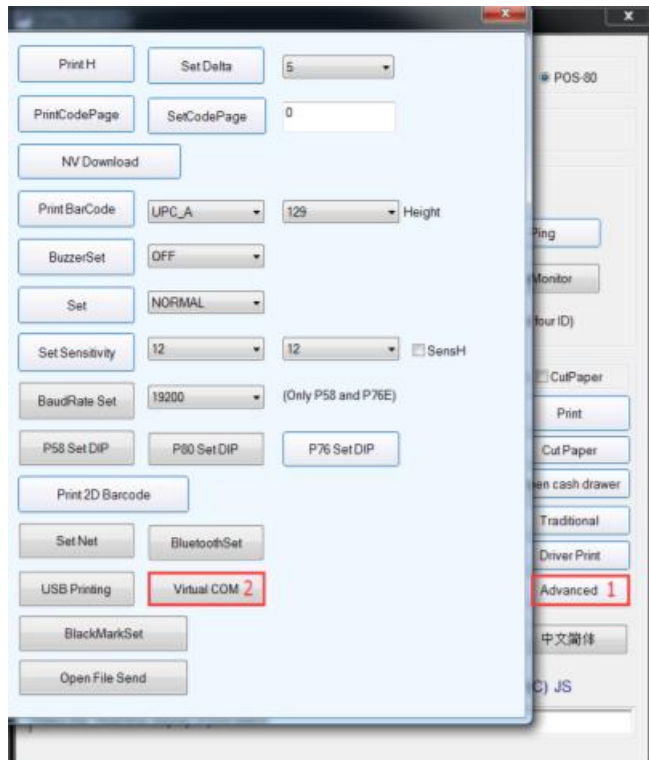
上の画像でNXPチップの情報を確認することができます。USBポートVID / PID情報 STチップ4833/5743

II. WIN7システムを例にとしますと、NXPチッププログラムのインストール手順は次のようになります：

1. プリンターとパソコンのオンラインテストが正常である場合、プリンターの修正ツールによって命令を送信する方法と、直接[Switchスイッチ]ボタンをクリックする方法があります。

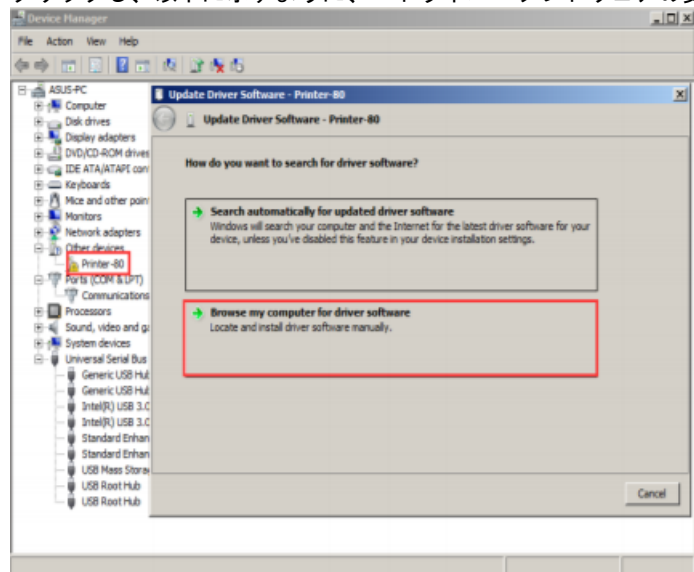


Method1

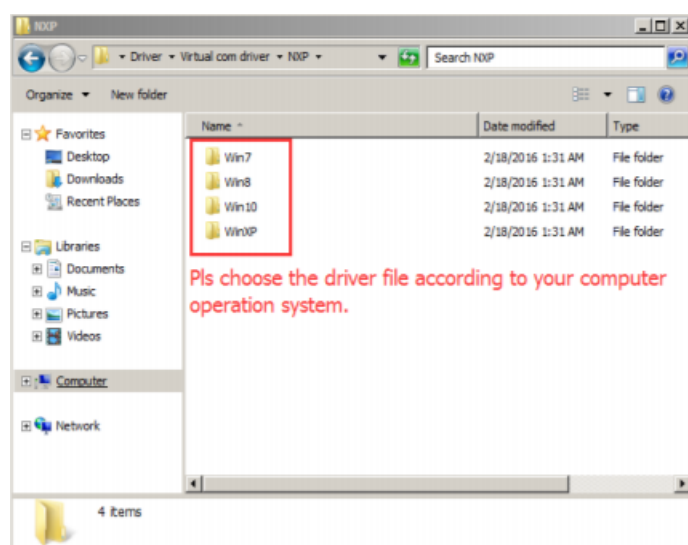
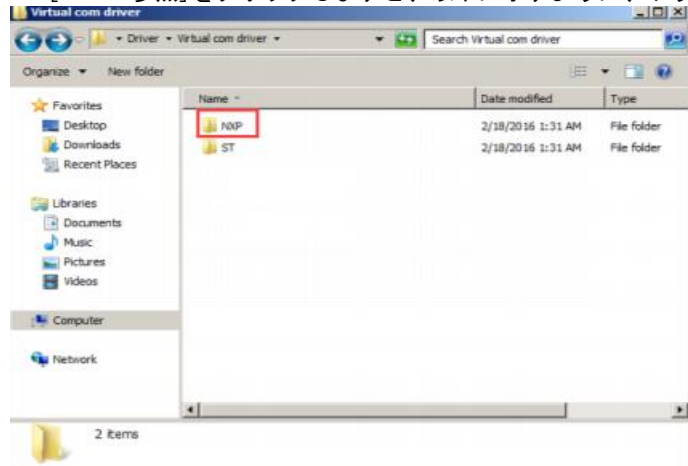


Method 2

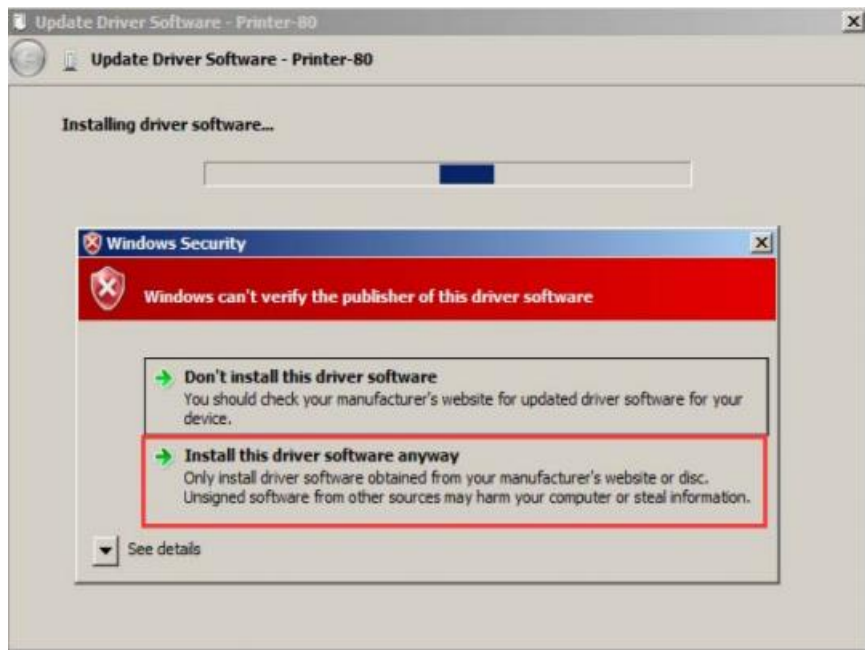
2. 仮想COMドライバーをプリンターにインストールします。デバイスマネージャーに入り、疑問符の付いた不明デバイスを見つけ、右キーをクリックし、以下に示すように、「ドライバーソフトウェアの更新」にある赤いボックスを選択します。



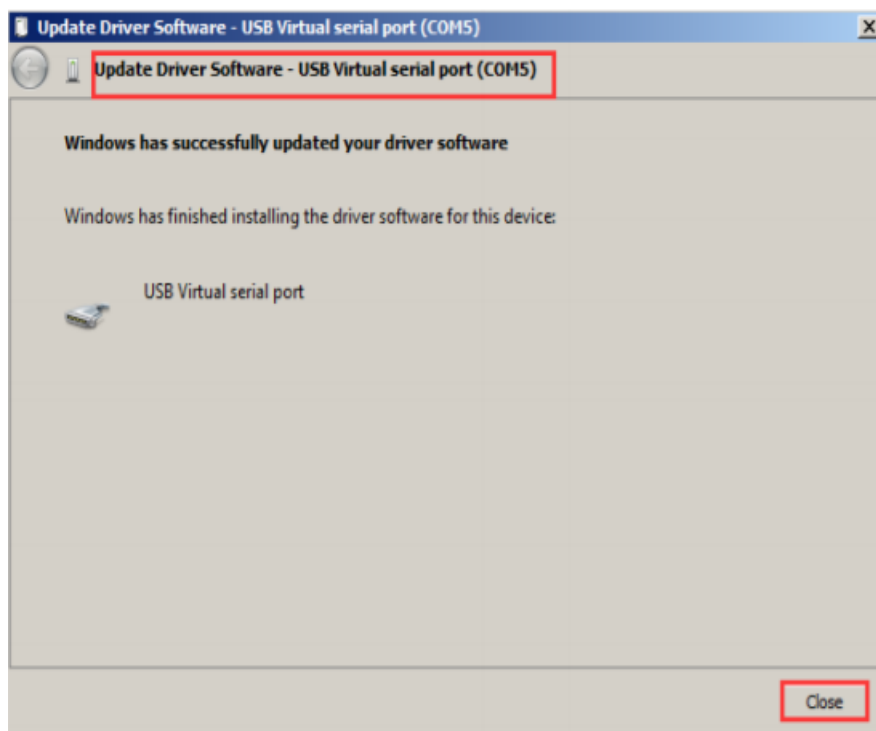
3. [Browse参照]をクリックしますと、以下に示すように、ドライバーが含まれているフォルダーを参照できます。



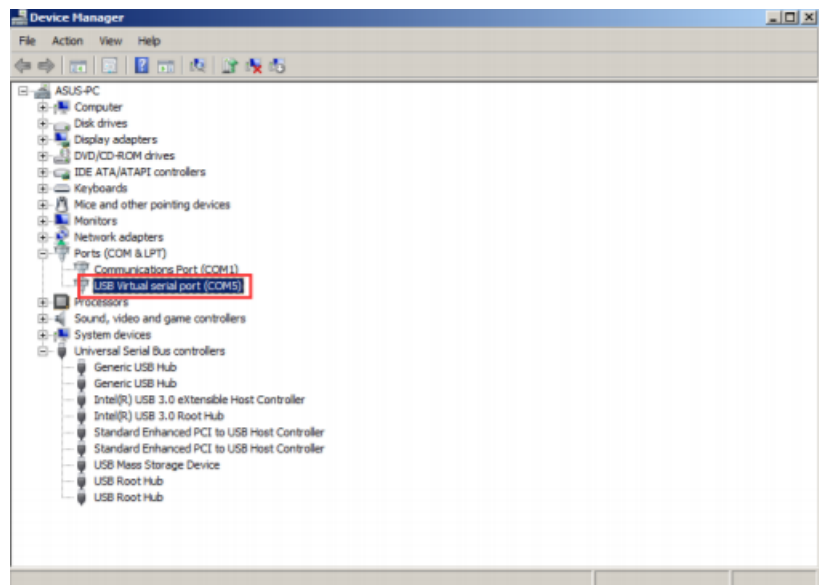
4. ドライバーがインストールを開始し、次に示すようにウインドウがポップアップされる場合、[このドライバーをインストールする]を選択し、引き続きインストールを実行してください。



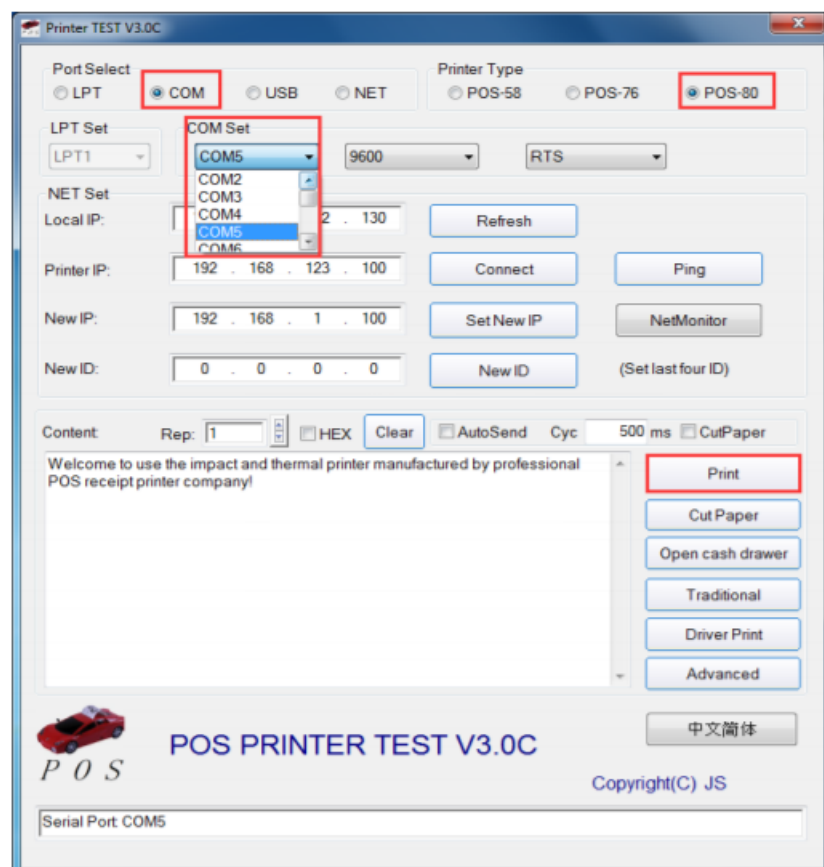
5. インストールが完了しますと、次に示すように、COMポートが自動的に生成されます。



6. 「閉じる」をクリックすると、次に示されるように、デバイスマネージャーにある「ポート」から、新しく追加されたCOMポートを確認できます。

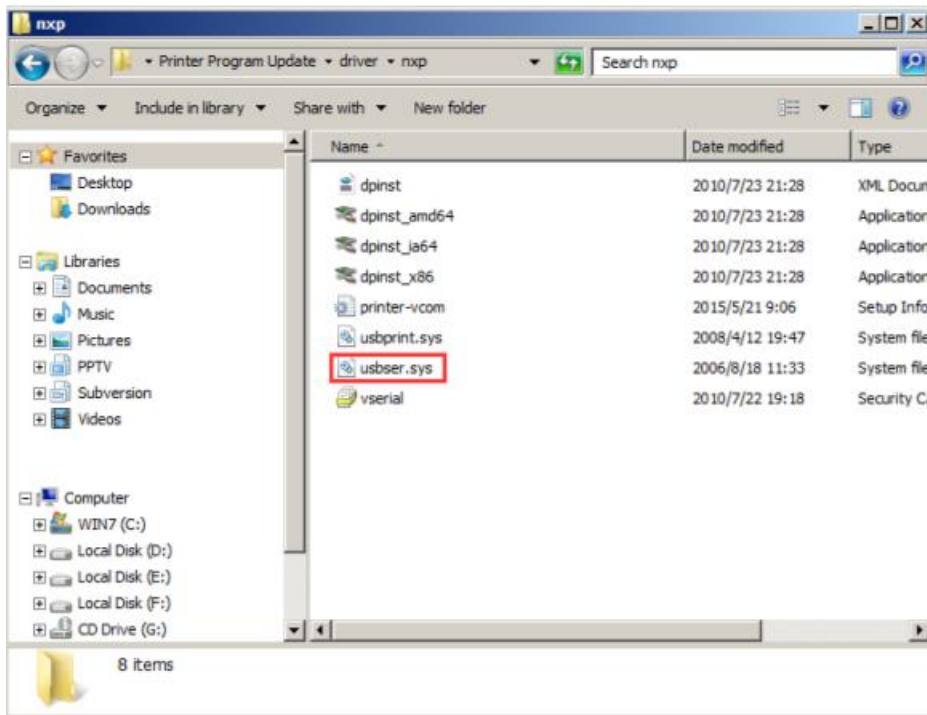


7. ドライバーのインストール後、以下に示すように、ソフトウェアまたはドライバーで自動生成されたCOMポートを選択してUSBデータに接続する必要があります。



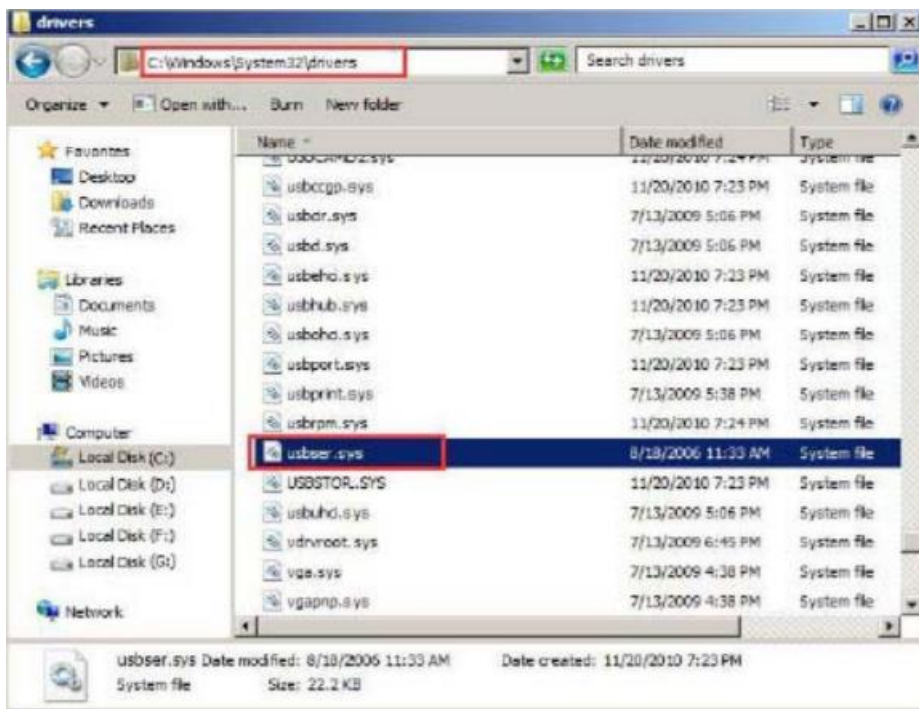
プロンプト: インストールが失敗した場合、ドライバのお気に入りにある「usbser.sys」ファイルをパソコンのDisk Cにコピーし、もう一度インストールしてください。具体的な操作は以下になります。

A: 以下に示すように、ドライバーのお気に入り参照してファイルを見つけます。



B: ファイルをComputer / windows / system32 / drives にコピーします。

(四)



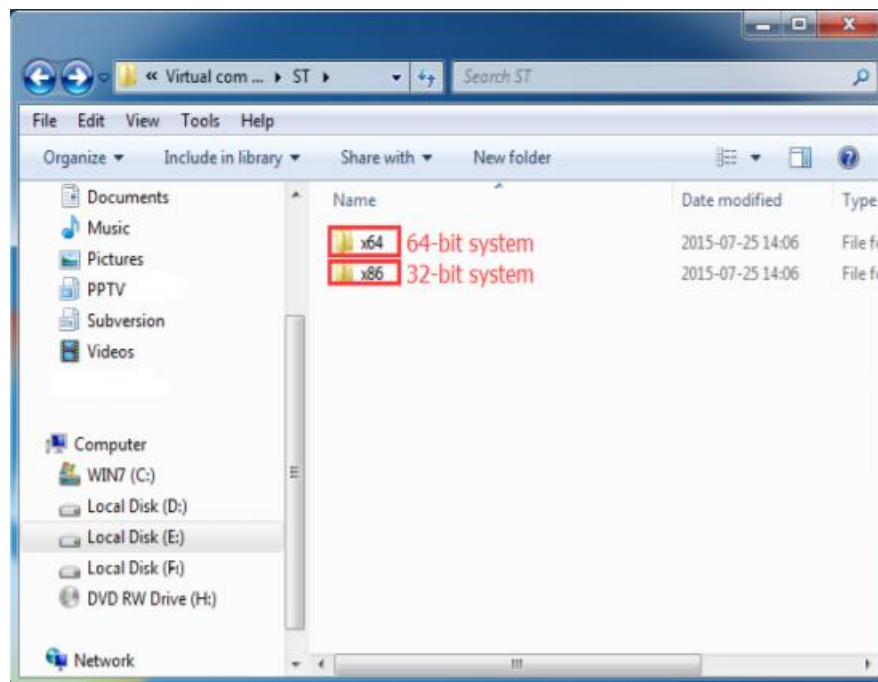
2つのステップが完了したら、再インストールしてください

III. STチッププログラムのインストール手順は次のとおりです。

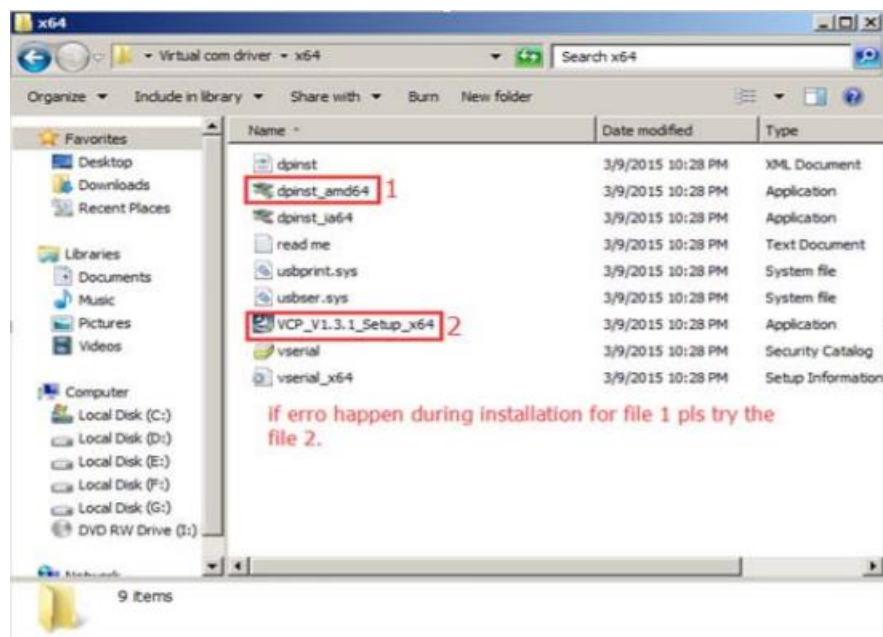
NXPチップの仮想COMのインストール手順は上記のとおり、NXPチップの仮想COMドライバープログラムも同様にインストールすることができます。プリンターの修正ツールによって、USBポートと仮想COMの切り替え機能命令を送信します。前述のステップ(II) (1)を参照してください。その後、2つの方法でSTチップの仮想COMのドライバーをインストールします。方法1は、関連のオペレーティングシステムにあるEXEファイルを選択し、直接インストールすることです。方法2、インストールメソッドを追加することです。（NXPチップの操作説明を参照してください）

方法1は次のとおりです。

PCシステムに応じて適切なインストールフォルダを選択してください：



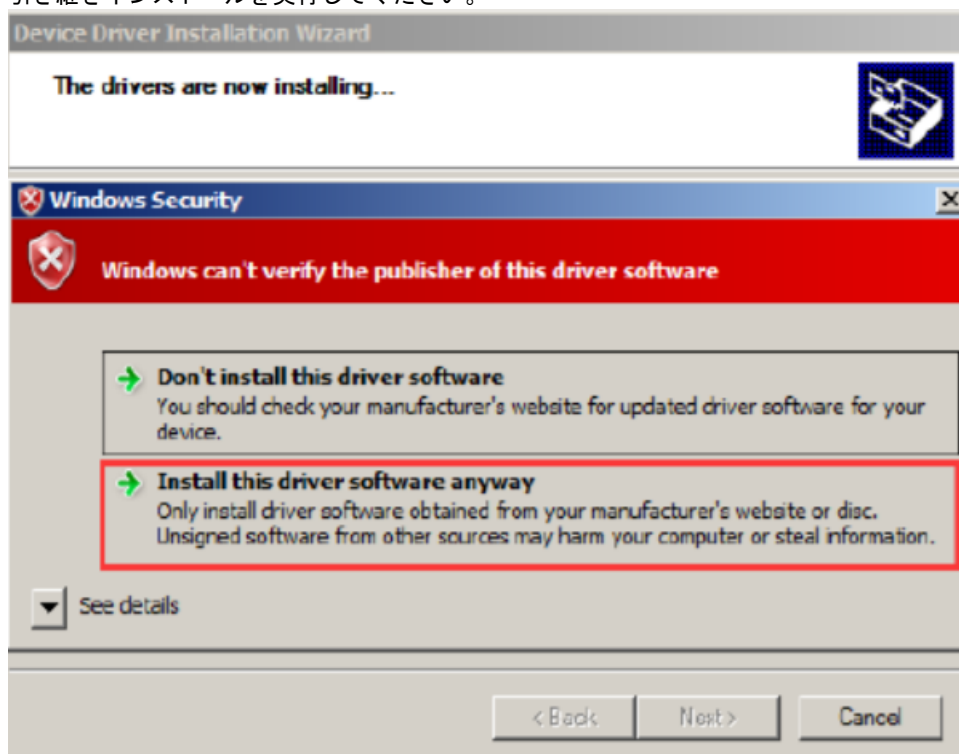
1. 以下に示すように、ドライバーのお気に入り参照し、EXEファイルを見つけます。



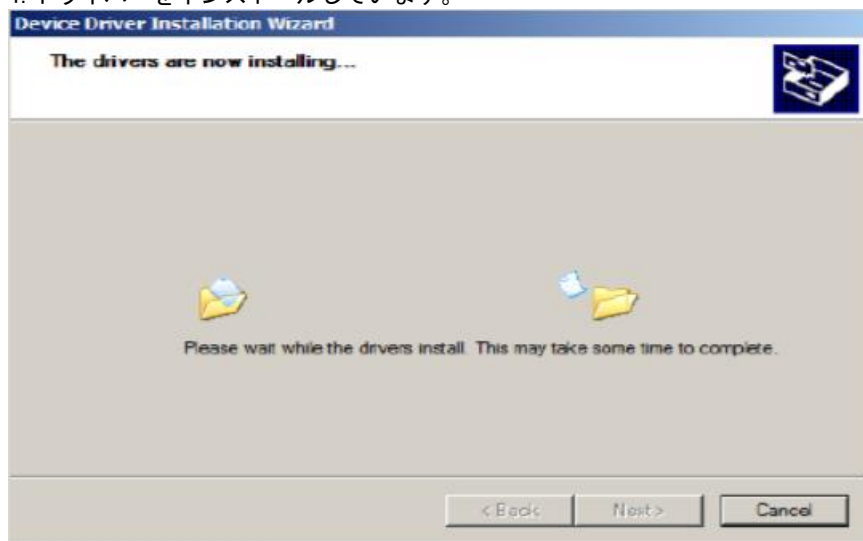
2. ダブルクリックし、[次へ]をクリックしますと、次のようにインストールプログラムが開始します。



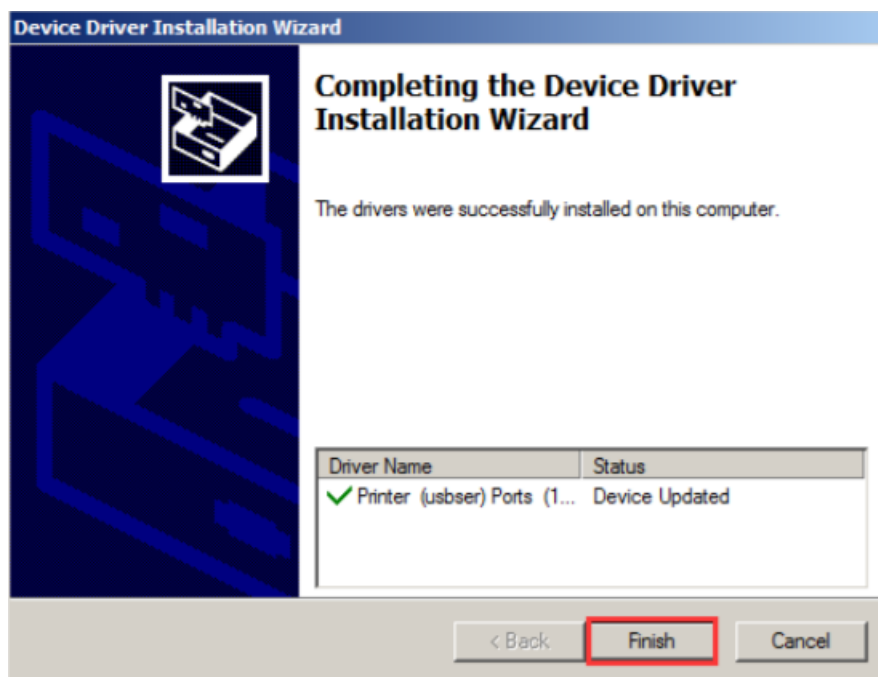
3. インストール中にウインドウが表示された場合は、以下に示すように、[このドライバーソフトウェアをインストールします]を選択し、引き継ぎインストールを実行してください。



4. ドライバーをインストールしています。



5. 「完了」をクリックしますと、ドライバーのインストールが完了します。COMポートがデバイスマネージャーに自動的に表示されます。ポートを使用する場合、自動的に生成されたCOMポートを選択してください。



プロンプト：

インストールが失敗した場合、STの仮想COMドライバーのお気に入りにある「usbser.sys」ファイルをパソコンのDisk Cにコピーし、もう一度インストールしてください。具体的な操作は上記のNXPチップインストール方法の手順を参考してください。

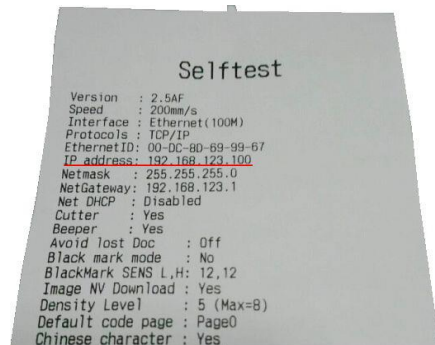
3. イーサネットポートプリンターのIPアドレス設定手順

イーサネットポートプリンターのIPアドレスを設定する三つの方法

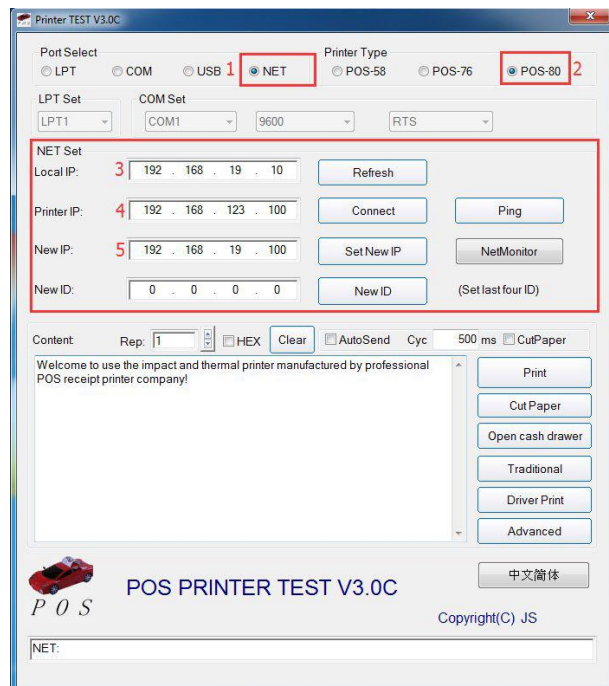
- プリンター同梱CDドライバーにあるテストツールソフトウェアによって直接設定を行います。
- コマンドコードを送信して設定を行います。（3ポートプリンター対応）
- WEB上で設定を行います。（3ポートプリンター対応可）

I. プリンター同梱CDドライバーにあるテストツールソフトウェアによって直接設定を行います。

1. プリンターのIPアドレスを確認するためにセルフテストを印刷します。（工場出荷時のデフォルトIP：192.168.123.100）；セルフテストの方法：プリンターの電源をオフにしてから、FEEDボタンを押しながらプリンターの電源をオンにします。2～3秒後にFEEDボタンを離しますと、「Self test」というタイトルのページが次の図のように印刷されます。



2. プリンターのIPアドレスを確認し、ハブ、スイッチ、またはケーブルでプリンターをパソコンに直接接続します（直接相互接続）。
 （注：接続がルーター経由である場合、IPアドレスは変更されない場合があります）CDのテストツールソフトウェアでIPアドレスを変更します。ソフトウェアは次のとおりです。



2.1 Port selection----- NET

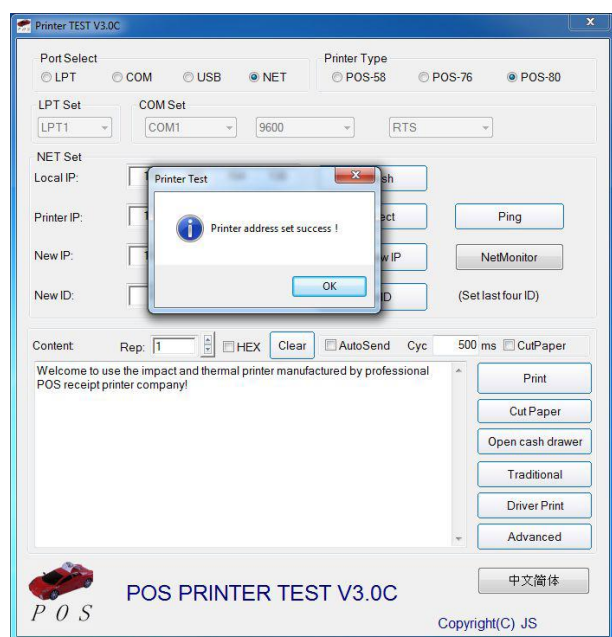
2.2 Printer Type ----- POS-80(80mm幅紙用プリンターを指します)

2.3 Local IP ----- パソコンのIPアドレス。「Refresh」ボタンをクリックしますと、パソコンのIPアドレスが表示されます。（注：更新されたIPアドレスが0.0.0.0の場合、ローカルIPと他のデバイスとの競合があることを示します。IPアドレスが唯一であることを確認してください）

2.4 Printer IP ----- 「self test」ページにあるIPアドレス。（ローカルIPとプリンターIPが同じネットワークセグメントにある場合、「connection test」ボタンをクリックして印刷テストを実行することができます。）

2.5 New IP address -----変更したいIPアドレスを入力し、「set up IP」ボタンをクリックしてIP設定を完了します。

3. 「set」ボタンをクリックすると、コンピューターは10秒間待機してから、設定が成功したことを示すウィンドウが表示されます。IPをリセットするプロセスでは、パソコンが一時切断され、次の図に示すように自動的に再接続されます。

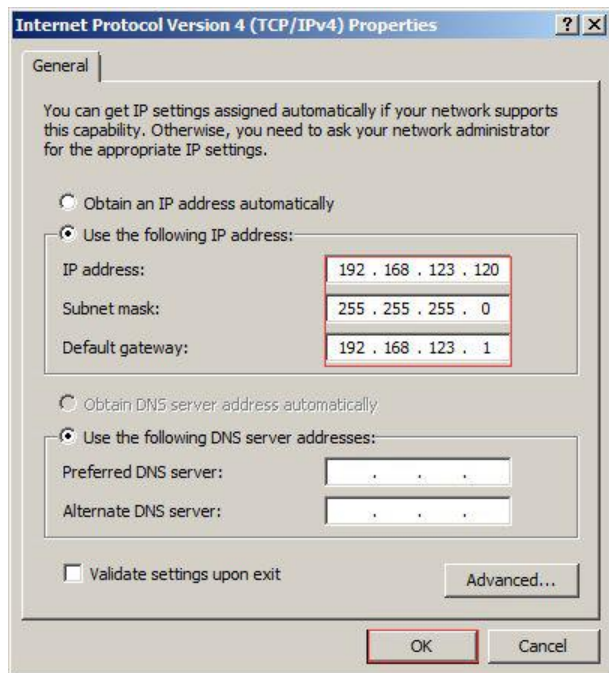


4. 「printer address successfully set (プリンターアドレスが正常に設定されました)」というプロンプトウィンドウが表示されたら、[self test]ページをもう一度印刷して、次の図に示すように、IPアドレスが変更されているかどうかを確認します。

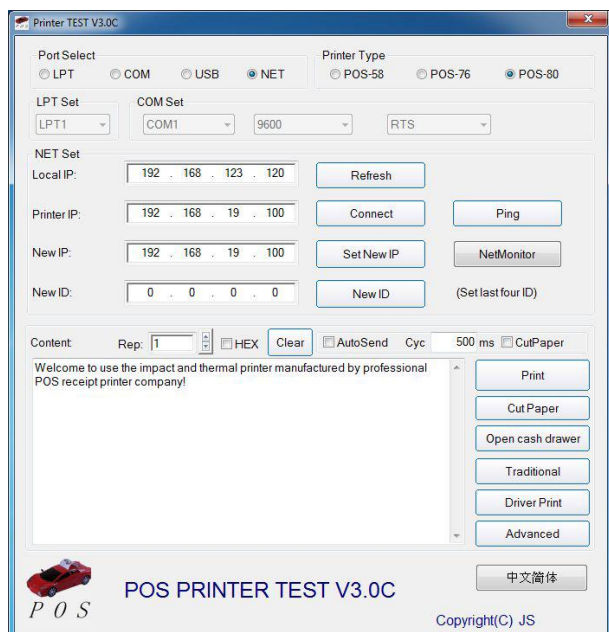


注：IPアドレスを変更する上記の方法がうまくいかない場合は、パソコンのIPアドレスとプリンターのIPアドレスを同じネットワークセグメント(192.168.123.XXX)内に設定してから、プリンターをパソコンに接続し（ルーターによる接続方式を除く）、ツールを用いてIPアドレスを変更することをお勧めします。具体的な方法は次のとおりです。

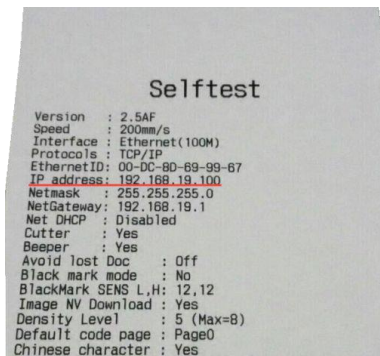
1. オンラインネイバー-ローカル接続-プロパティ-インターネットプロトコルをクリックし、次の図に示すようにIPを手動で設定します。



3. テストソフトウェアを再度開き、[Refresh]ボタンをクリックしてローカルIPアドレスを更新し、[connection test]ボタンをクリックします。接続が成功したことを示すプロンプトウィンドウが表示されたら、[set up IP]をクリックしてプリンターのIPアドレスを変更します。下の図を参照してください。



3. [self test] ページを再度印刷して、IPアドレスが正常に変更されたかどうかを確認します。

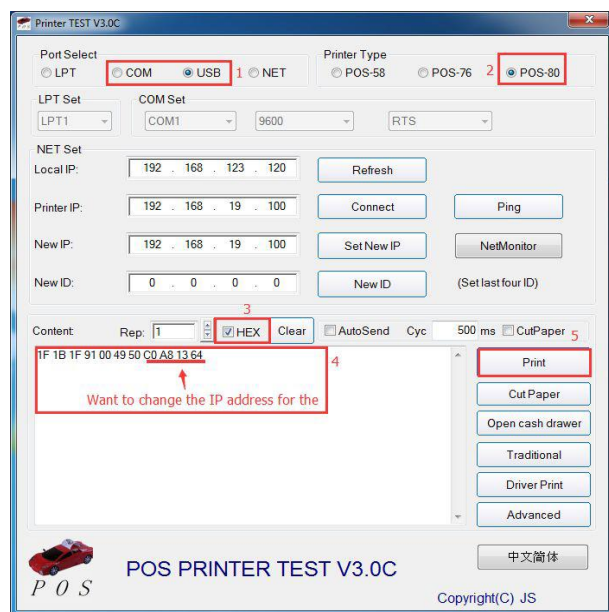


上記の[self test]ページは、新しいIPアドレスが正常に設定されたことを示しています。この方法は、すべてのイーサネットポートプリンターに適しています。

II. コマンドコードを送信して設定を行います。

3ポートプリンターを設定するには、他に2つの変更方法があります。一つの方法は次のとおりです。

1. シリアルポート、USBポート、イーサネットポートでプリンターをパソコンに接続し、USBまたはシリアルポートによる通常通信をテストします。テストが正常であれば、シリアルポートまたはUSBポートでコマンドを送信し、イーサネットポートIP (Command : 1F1B1F91004950ip1~ip4) を変更します。次の図を参照してください。



(1) : シリアルポートまたはUSBポートを選択します。

(2) : プリンターの種類を選択します。

(3) : HEXを選択します。

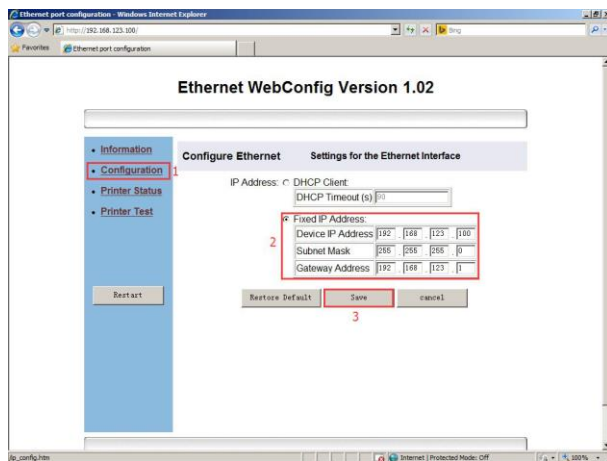
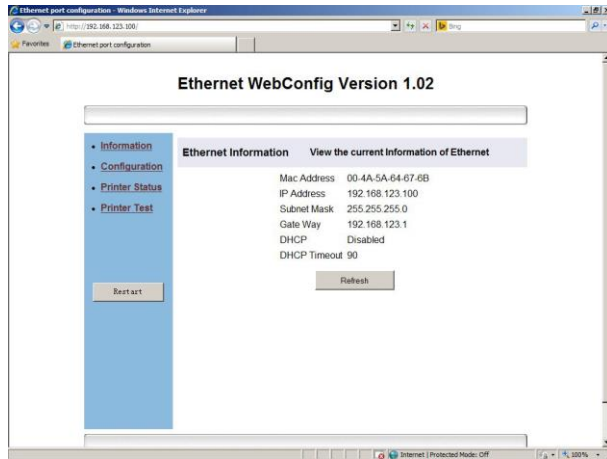
(4) : コマンドコードを入力して印刷コンテンツボックスにあるIPを変更します : IPアドレスは1F1B1F91004950C0A81364になります。上の図に示すように、IPアドレスは192.168.19.100で、対応する16進数はC0A81364です。

(5) : 「Print」ボタンをクリックしますと、プリンターからビープ音が1回鳴り、コマンドが正常に送信されたことを示します。最後に、プリンターを再度セルフチェックし、IPアドレスが変更されていないか確認します。

III. WEB上で設定を行います。

3ポートプリンターの場合、IPアドレスを変更するもう一つの方法はWEBを使用する方法です。具体的な手順は次のとおりです。

1. 上記の手順に従って、コンピューターのIPアドレスとプリンターのIPアドレスを同じネットワークセグメントに設定します。
2. ブラウザを開きます。アドレスバーにプリンターのIPアドレスを入力します。たとえば、現在のプリンターのIPは、下の図に示すように192.168.123.100になります。



(1) : 「Configuration」 ボタンをクリックします。

(2) : 3行にそれぞれ設定したいIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを入力します。

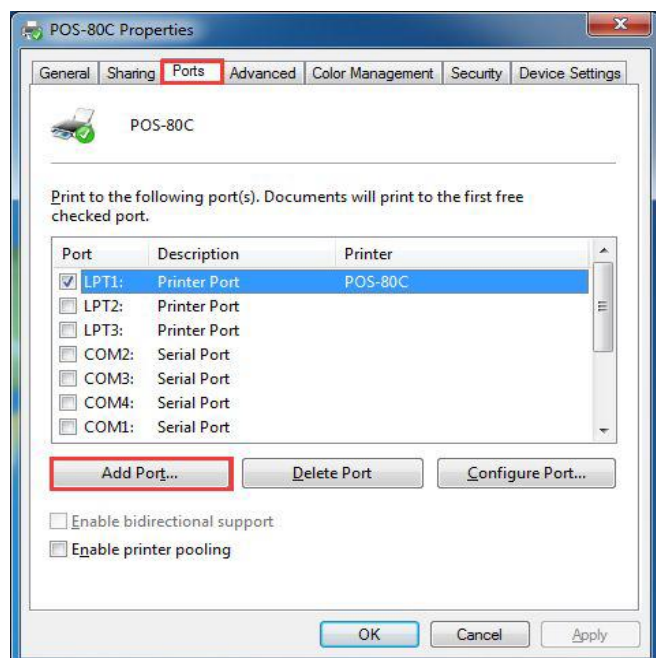
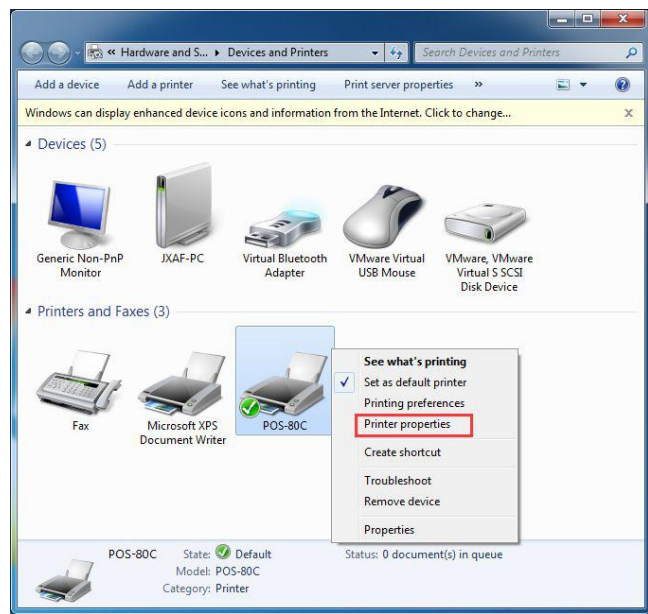
(3) : [Save] ボタンをクリックし、関連設定情報を保存します。

注 : 同じネットワークセグメント内のプリンターとコンピューターのみがWEB構成インターフェイスにエンターすることができます。

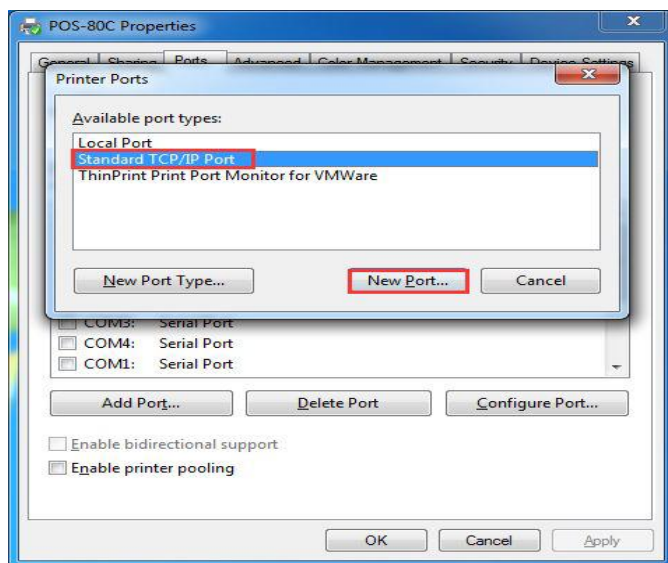
4. ネットワークインターフェイスマシン使用時におけるIPポートの追加

プリンタードライバーのインストールが完了した後、ネットワークインターフェイスマシンを使用するためには、プリンタードライバーにIPポートを追加する必要があります。WIN7オペレーティングシステムを例とし、操作手順をお知らせします。

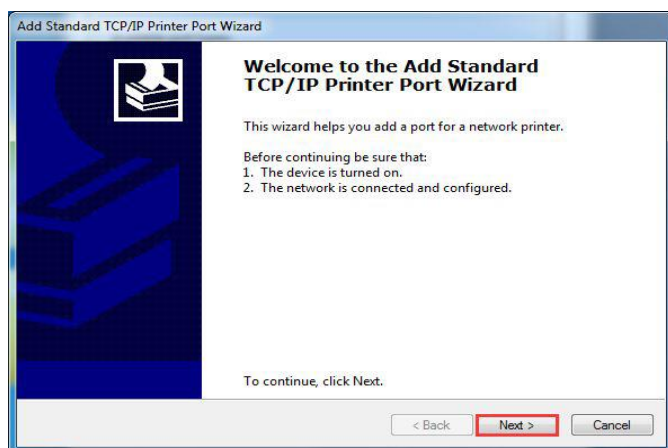
1、既にインストールされたプリンタードライバーのアイコンを右クリックします。「Printer Properties」をクリックします。次の写真をご覧ください。



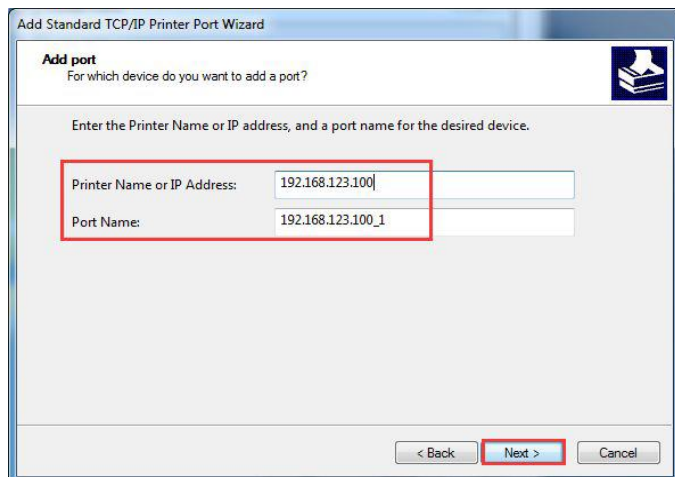
3、「Standard TCP / IP Port」を選択し、「New Port」をクリックします。次の写真をご覧ください。



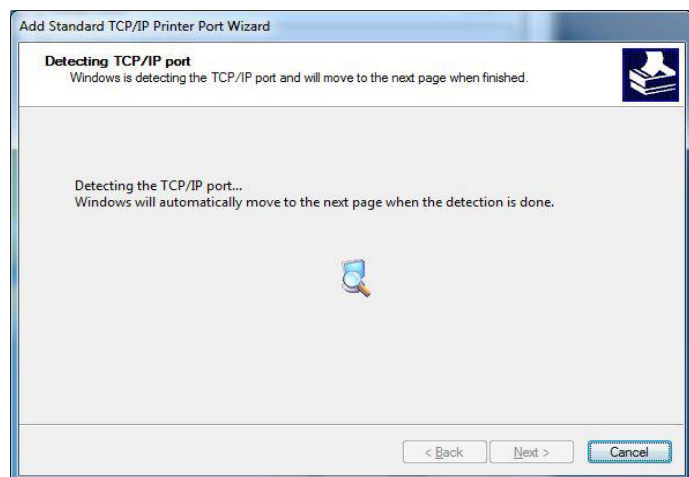
4、「Next Step」をクリックします。次の写真をご覧ください。



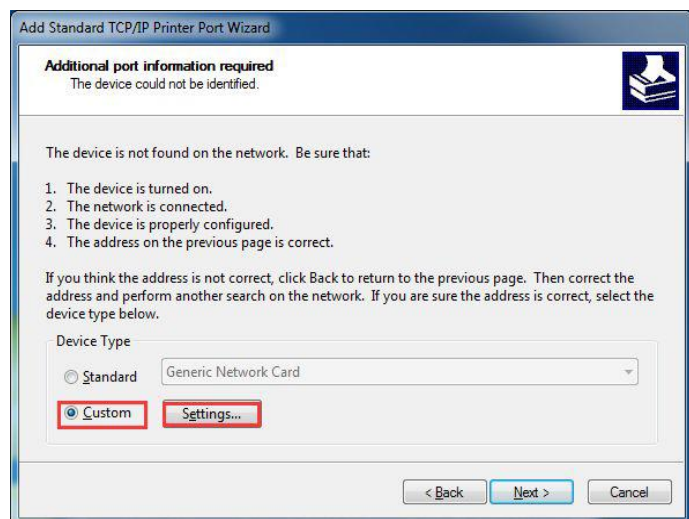
5、プリンターのIPアドレスを入力します。ポートの名前は自動的に生成されます。次の写真をご覧ください。



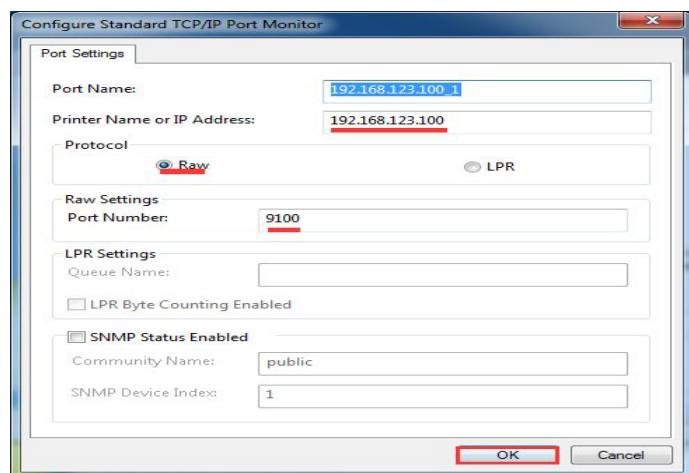
6、ポートが検出されるまで5～10秒ほどお待ちください。次の写真をご覧ください。



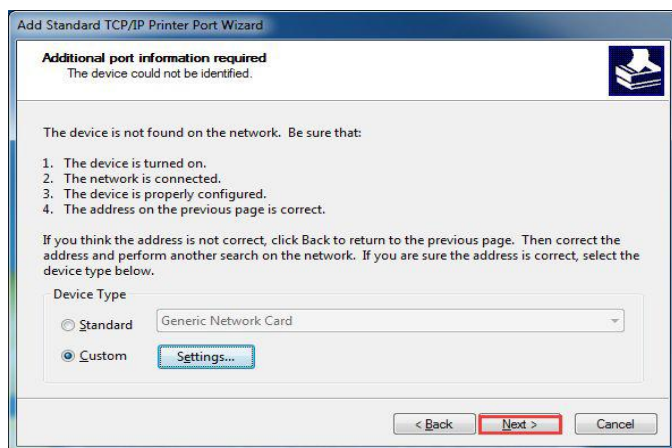
7、「Custom」を選択し、「Settings」をクリックします。次の図を参照してください。



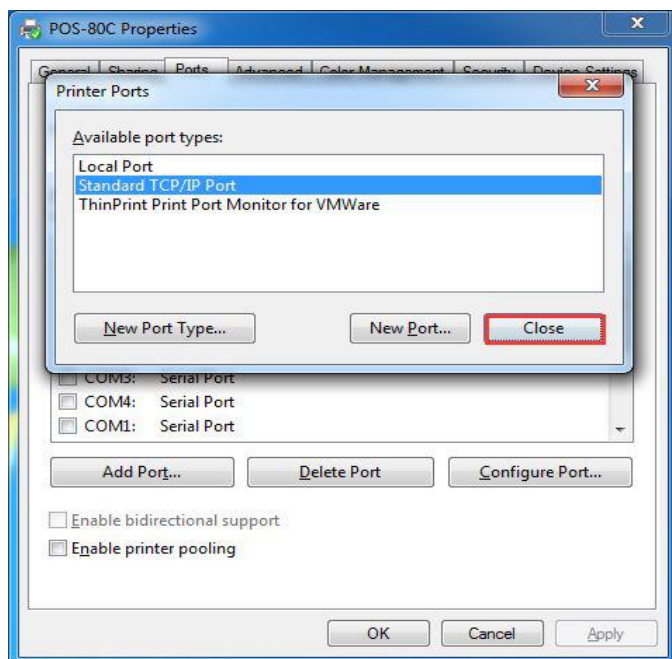
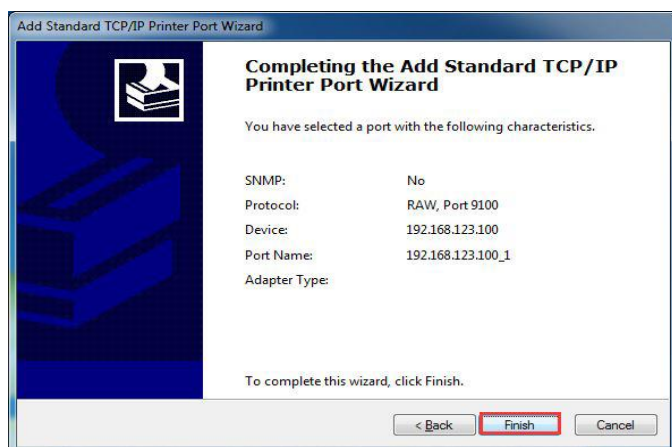
8、「Protocol」と「Port number」のパラメータを確認してください。次に「OK」をクリックします。次の図を参照してください。



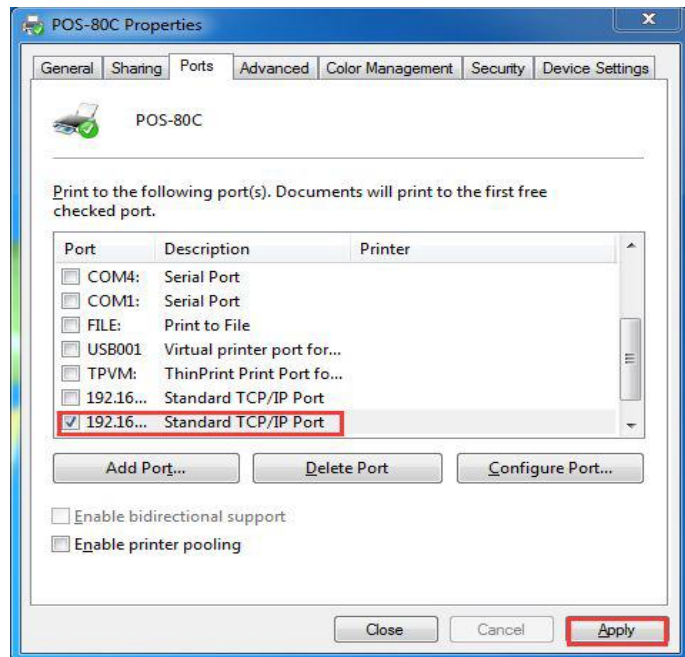
9、「Next Step」をクリックします。



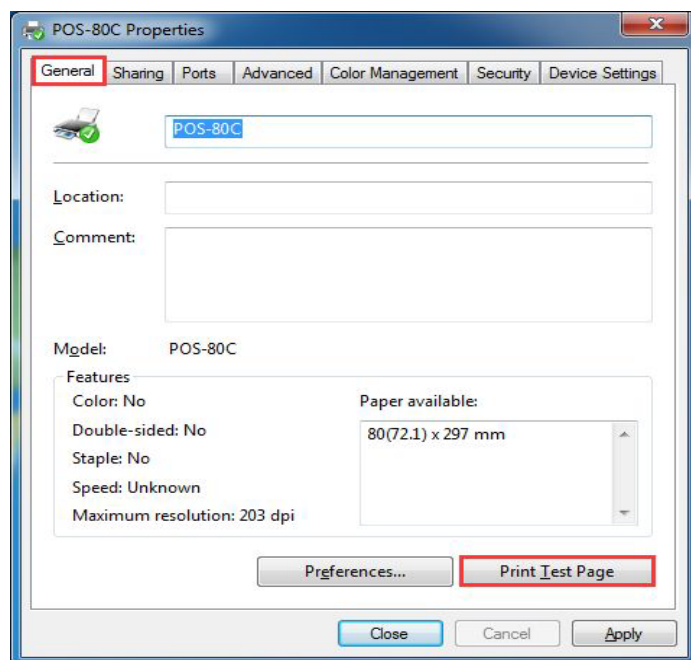
「Finish」を選択し、ウィンドウを閉じます。



11、上記の手順を完了すると、IPポートがドライバーポートに追加されます。「Apply」ボタンをクリックします。次の図を参照してください。



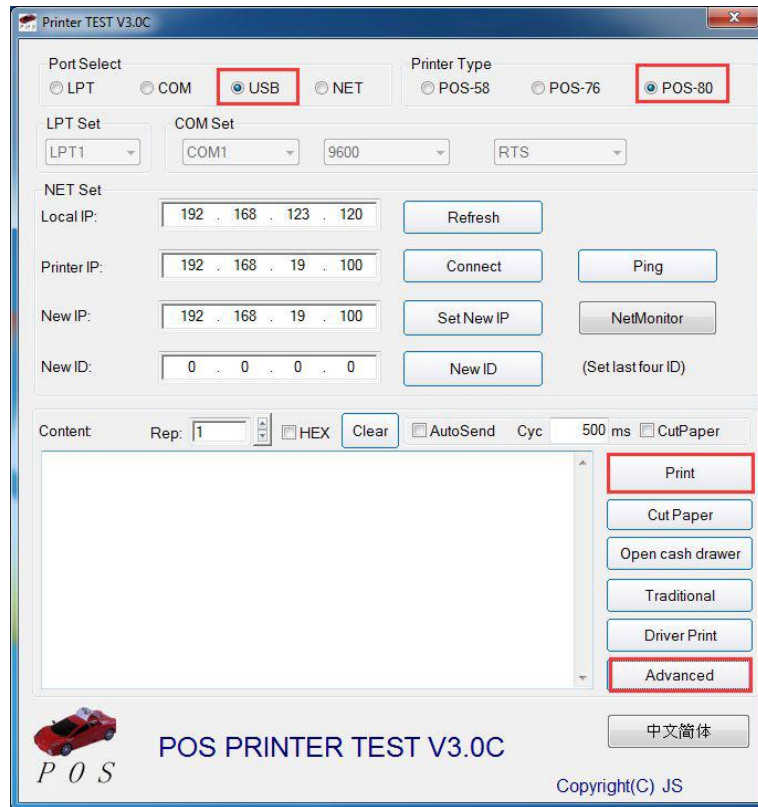
12、ツールバーの「General」を選択し、「Print the Test Page」をクリックします。次の図を参照してください。



プリンターでテストページが印刷された場合、ドライバは適切にインストールされたことを示します。

5. Wi-Fiプリンターの設定手順

1. 光ディスクの「Tools」フォルダーにある「Printer TEST V3.0C/V3.1C」ファイルを開きます。次に、プリンターソフトウェアを起動し、手順に従ってプリンターを設定します。次の図を参照してください。



“1” プリンター種類 “POS-80” を選択します。

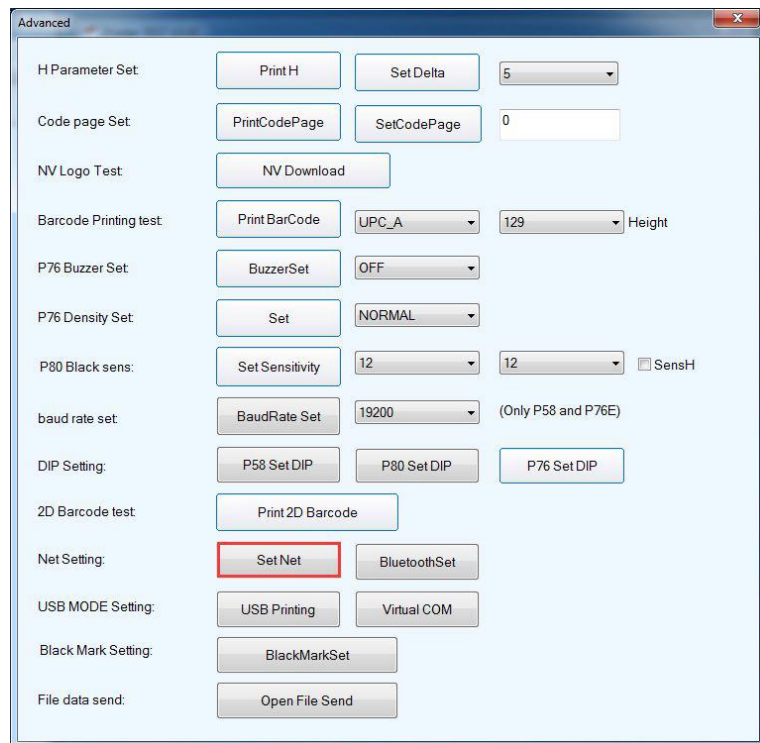
（ “POS-80” は80mm幅用紙用POSプリンターを指す）

“2” ポート “USB Communicative Port” を選択します。

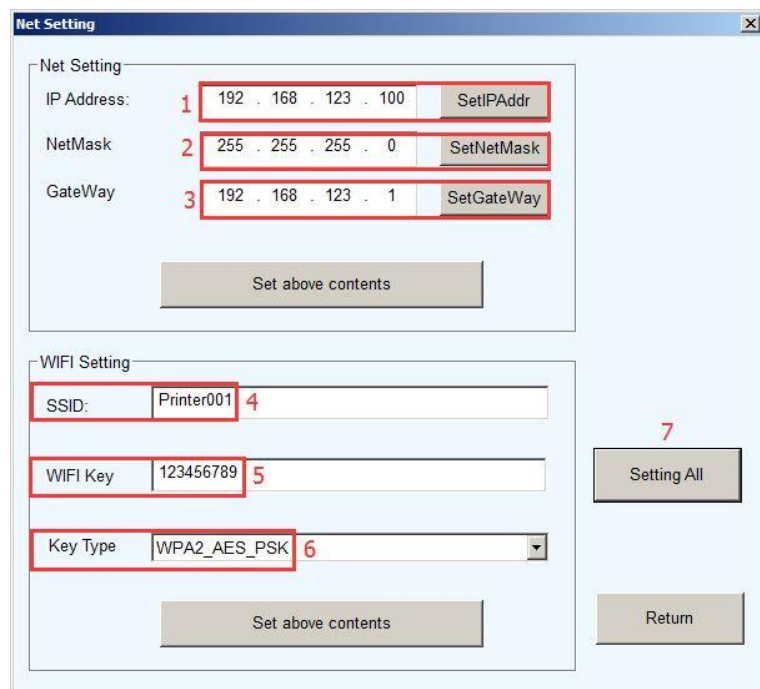
“3” 「Print」をクリックし、プリンターが正常に機能しているかどうかをテストします。

“4” 上記の設定を行った後、プリンターのテストは完了です。次に、「Advanced詳細」をクリックしますと、関連設定ウィンドウが表示されます。

2. 「詳細」をクリックします。次に、対応するウィンドウがポップアップ表示されます。写真を参照してください



3. 「Network Settingsネットワーク設定」オプションをクリックし、手順に従ってネットワーク情報を設定します。次の図を参照してください。



“1” プリンターのIPアドレスを設定します。

“2” サブネットマスクを設定します。

“3” ゲートウェイを設定します。

“4” WIFI SSIDアドレスを設定します。

注：SSIDアドレスは、ワイヤレスルーターの名前です。たとえば、ご使用中のルーターのアドレス（SSID）がPinter001の場合、このSSIDアドレスは「SSID」の空欄に入力する必要があります。

“5” WIFIパスワードを設定します。

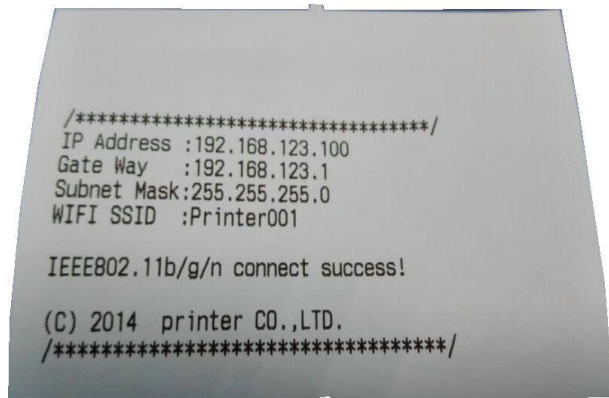
注：ワイヤレスルーターのパスワードになります。たとえば、WIFIのパスワードが123456789の場合、このパスワードを「WIFI password
WIFIパスワード」の空欄に入力する必要があります。

“6” WIFI SSID設定の暗号化方式を設定します。

注：ワイヤレスルーターの暗号化種類になります。例えば、ルーターの暗号化方式（SSID）がWPA_TKIP_AES_PSKである場合、「SSID暗号化
方式」の空欄にこの情報を選択する必要があります。

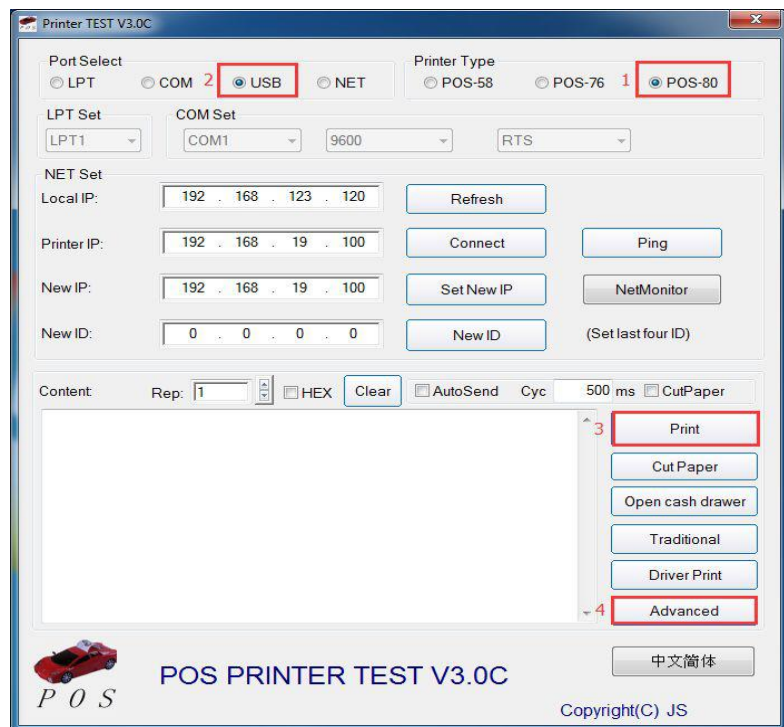
“7” 上記の情報を入力した後、「Setting設定」をクリックします。プリンターは「ピープ音」を出します。次に、プリンターを再起動し
ます。

約30～60秒待ちますと、次の図のような用紙が印刷されます。プリンターとワイヤレスルーターが正常に接続されていることを意味しま
す。



6. Bluetoothプリンターの設定手順

1、光ディスク中の「Tools」フォルダーにある「Printer TEST V3.0C/V3.1C」ファイルを開きます。プリンターソフトウェアを起動し、手順に従ってプリンターを設定します。次の図を参照してください。



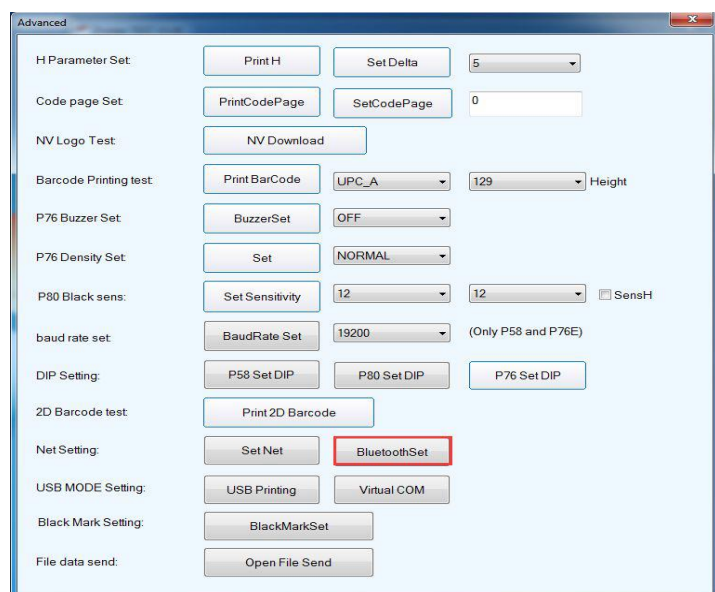
“1” プリンター種類「POS-80」を選択します。

“2” 「USB」 Port ポートを選択します。

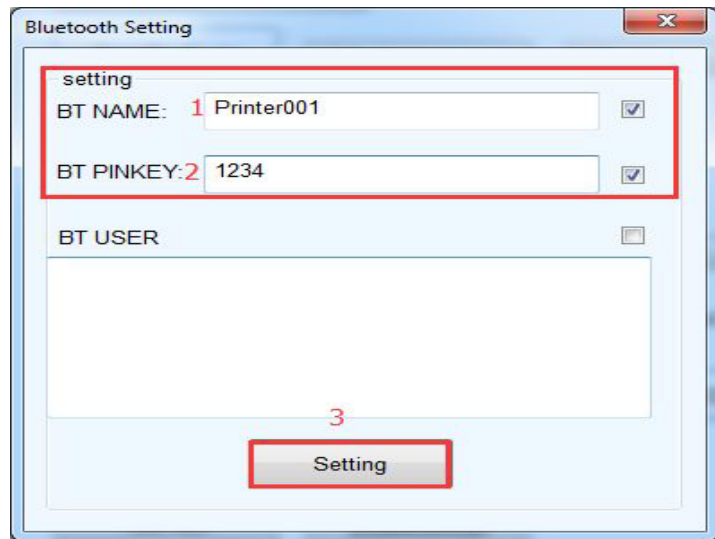
“3” 「Print」をクリックし、プリンターが正常に機能しているかどうかをテストします。

“4” 上記の設定を行った後、プリンターのテストは完了です。次に、「Advanced詳細」をクリックしますと、関連設定ウィンドウが表示されます。

2、「詳細」をクリックします。次に、対応するウィンドウがポップアップ表示されます。写真を参照してください



3、「Bluetooth Set Bluetooth設定」をクリックし、手順に従ってBluetooth情報を設定します。次の図を参照してください。



“1” Bluetoothプリンターのポート名を設定します（工場出荷時のBT NAMEは「Printer001」になります。）

“2” Bluetoothプリンターのパスワードを設定します（工場出荷時のBT PINKEYは「123456」になります。）

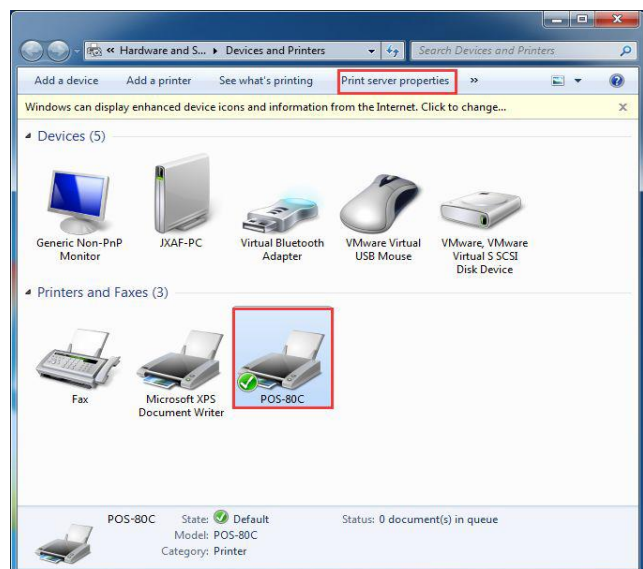
“3” 上記の設定を行った後、「Setting設定」をクリックして、Bluetoothプリンタパラメータの設定を終了します。

詳細については、「ワイヤレスサーマルレシートプリンター（ユーザーマニュアル）」を参照してください。

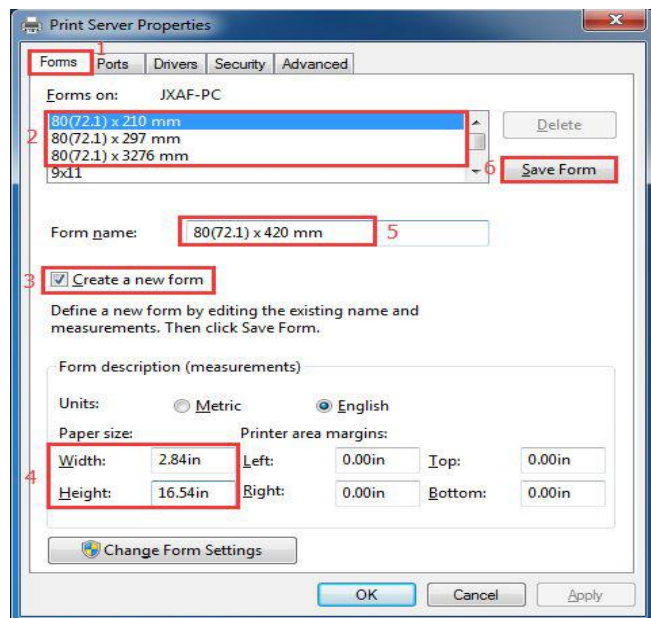
7. プリンター用紙仕様の設定手順

個人ニーズに応じて、用紙のサイズを変更することができます。WIN7オペレーティングシステムを例とします。具体的な操作手順は以下のとおりです。

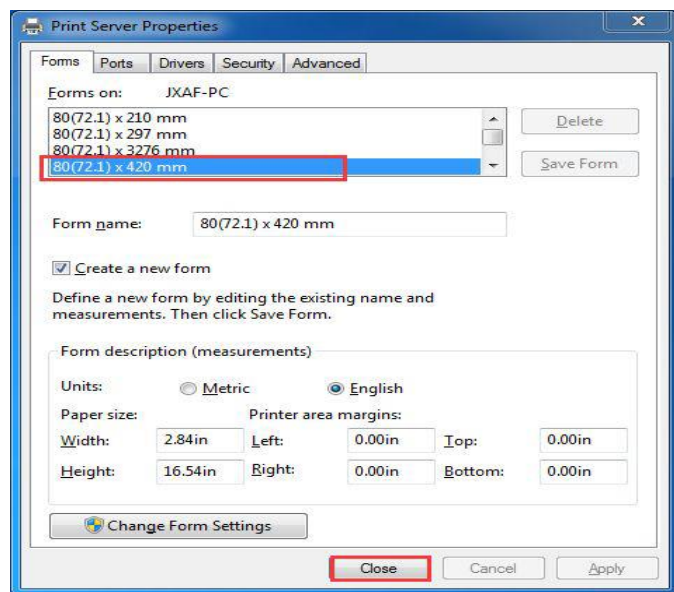
1. 「Devices and Printersデバイスとプリンター」の下にインストールされたプリンターのアイコンをクリックします。次に、「Printer Service Propertiesプリンタサービスのプロパティ」を選択します。



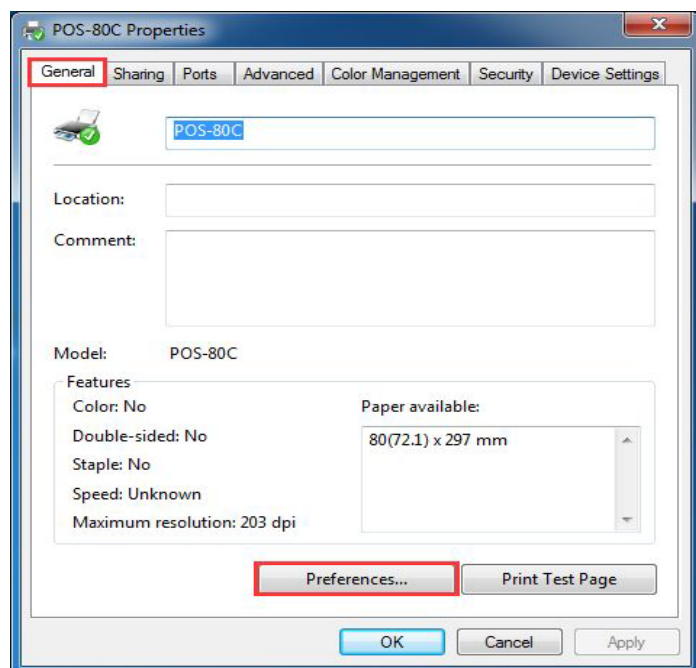
2. プリンタードライバーでインストールされている用紙の仕様の形式を確認します。次の図に示すように、他の設定操作を行なってください。



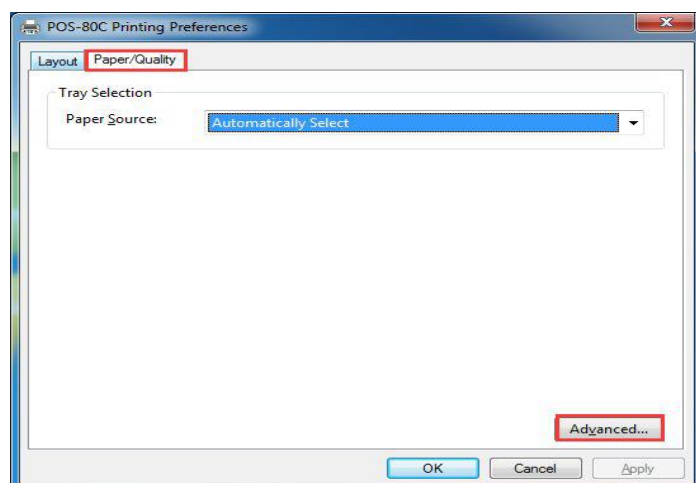
3. 上記の設定が完了したら、「Save Menuメニューを保存」ボタンをクリックします。すでに設定されているフォームの名前は、「フォーム」のタブに表示されます。次の図が示すように、設定が完了しましたら、ウィンドウを閉じます。



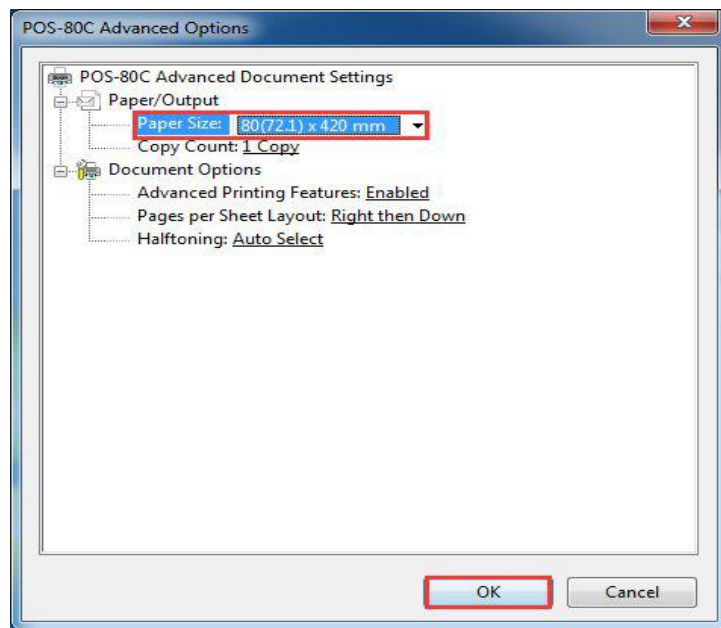
4. 「Devices and Printersデバイスとプリンター」に入り、「Printer Propertiesプリンターのプロパティ」のオプションを右クリックします。ウィンドウが表示されたら、[Preferences設定]オプションを選択します。



5. 「Paper/Quality用紙/品質」 – 「Advancedアドバンス設定」をクリックします。次の図を参照してください。



6、「Paper Specifications用紙仕様」から設定した用紙サイズを選択します。「OK」ボタンをクリックし、ウィンドウを閉じます。次の図を参照してください。



7、「Device Settingsデバイス設定」のタブに戻り、「Paper Specifications用紙仕様」を選択します。次に「OK」ボタンをクリックします。次の図を参照してください。

